

ハートケア通信

2024年10月号

発行：2024年10月1日 No. 253
ハートケアグループ
〒583-0021 大阪府藤井寺市御舟町
藤井寺オフィスビル
編集：ハートケア通信編集委員
TEL 072-931-2355
FAX 072-931-2730



今の特集 第2回 大人の塗り絵コンクール

ハートケアグループ

快適をご利用者に 安心をご家族に since1988

- (株) ハートケアホールディングス
- (株) 大阪ホームケアサービス
- (株) メディケア・リハビリ
- (株) 青蓮荘
- (株) マイオセラピー研究所
- NPO法人 ケア・ユニゾン



https://www.medi-care.co.jp

ハートケアグループ ホームページ

- (2024年9月1日現在)
- ◆ 介護保険ご利用者総数：5017名
 - 【ケアプラン契約数】765名
 - 【訪問介護事業】433名
 - 【通所介護事業】1439名
 - 【訪問看護事業】1906名
 - 【福祉用具レンタル事業】474名
 - ◆ 介護保険外ご利用者総数：1446名
 - 【訪問看護事業(医療)】985名
 - 【訪問介護事業(障害者総合支援)】31名
 - 【個人契約ヘルパー】3名
 - 【有料老人ホーム】417名
 - ◆ 住宅改修・福祉用具購入(介護保険内外含む)：6件
 - ◆ 障がい児通所支援事業：404名
- ※上記の数は複数のサービスを利用される方の重複を含みます
- ◇ ハートケアグループ 職員数：902名
ご利用者虐待防止相談窓口 TEL：072-931-7735 担当：井口

三重県 伊勢神宮 バリアフリー観光のご案内!

Rehavel 旅通信⑧

ハートケア通信4月号でご案内した「榊原温泉湯の瀬」に多数のお問い合わせを頂きました。車椅子生活で温泉を諦めていたご利用者数組が宿泊し、皆様から喜びの声を頂いております。

榊原温泉の湯質は最高によくお肌がっつるつるになり、それだけでも充分に楽しむことができます。しかしながら、温泉や雄大な自然はあるものの、その他の観光資源はあまりなく、観光をしたいニーズには応えられませんでした。

湯の瀬さんのスタッフに榊原温泉は古くから「湯ごり」の地とされ伊勢神宮にお参りする前に榊原温泉で身を清めてから伊勢に向かうのが正式な参拝とされてきたというお話を聞いたことを思い出して、伊勢参りのバリアフリー観光を実現しようと取材に行ってみました!

まず、古くから鳥羽で活動されている伊勢志摩バリアフリーツアーセンターの中村さんを訪ね、中村さんが行っている取り組みや現状について詳しくお話を伺いました。そして伊勢神宮付近の飲食店、トイレ情報、境内の玉砂利でも走行可能な電動車いすの貸し出し情報なども調べて下さるべく丁寧にご案内いただきました。

その情報をもとに、実際に伊勢神宮内に行きまして、宮内にお話を伺いました。まず、おはらい町、おかげ横丁ですが、伊勢志摩バリアフリーセンターさんの活動もあり、かなりバリアフリー化が進んでいました。大人が寝てオムツ交換ができる「ユニバーサルシート」や店舗内等、複数個所に車いす対応のトイレが設置されています。また、飲食店も段差無く入れるお店も複数あり、お食事にも困りません!

今回、取材した中でお勧めしたいお店は、おはらい町の入り口の方にあります「野遊び棚」です。このお店は、予約が可能で、並ばずにお食事をとることが出来ます。また、数段の階段がありますが段差解消機が設置されており、問題なくお店へ入ることが出来ます。エレベーターは上から2階からは五十鈴川の景色を眺めながらお食事もお楽しみいただけます。もちろん福祉トイレもあります。

そしていよいよ、宇治橋から正宮に参ります。この橋から正宮までは800mあり、しかも玉砂利が敷かれていて少し歩みにくい道です。でも心配はいりません!宇治橋の手前の衛生見張所で玉砂利が問題なく走行できる電動車いすを「無料」で借りることが出来ます。予約はできませんが、10台置いてあり、歩行に不安がある方や車いすの方はこちらで電動車いすを借りて参拝される事をお勧めします。

正宮前までは段差はなく、途中で休憩するところもあり、問題なく行くことができます。しかし、最後は段差があり、ここを登って参拝するには車いすを担ぐしか手がありません。階段下の正宮の見るところから遥拝して頂きます。どうして階段を登りたい場合は、現地の場合、現地のヘルパーを手配することも可能です。

日本人の「このふるさと」と言われる伊勢神宮への参りは車いすでも参り自由でも問題なく参拝することが出来ます。ご家族の運転する車や近鉄特急でお気軽に行ってみてくださいね!ご相談だけでも手配させていただきます。

旅行事業Rehavel(リハベル)
TEL 072-931-2761
FAX 072-939-2960

伊勢バリアフリーマイマップ
伊勢神宮周辺の施設・店舗がバリアフリー対応しているかどうかを検索し、マップを作ることができます。

有料老人ホーム 空室状況 (2024年9月現在) ※空室情報は変動することがあります。

青蓮荘	満	ケアホーム伊賀	△	ケアホーム長吉	満
コンフォート門真	満	ケアホーム藤井寺	満	ケアホーム加美	満
コンフォート大東	満	ケアホーム寝屋川	満	ケアホーム俊徳道	○

○…随時入居可
△…若干名
満…待機

空室、入居相談、各種お問合せ窓口
☎0120-974-115
(平日9時~18時)

役員特別賞

受賞者の皆様からひと言！



F様
(コンフォート大東)

色のバランスを考えるのが難しかったです。特に花火の色に、こだわりました。素敵な賞を頂けて嬉しいです。



F様
(ケアホーム俊徳道)

自分の若いころもこんな感じだったかなと、若いころを思い出しながら楽しく塗らせてもらいました。こんな賞をいただけてありがとうございます。嬉しいわあ。



K様
(青蓮荘)

とても嬉しかったです。できる事はこれからもしっかりやっていこうと思います。ありがとうございます。



O様
(リハビリプラザ高槻)

役員特別賞をもらって感謝です。我ながら、いい色使いができたと思います。



Y様
(リハビリプラザ桜ヶ丘)

ありがとうございます。特にこだわったところはないですが、学生の頃は色々と趣味でしていました。長いこと何もしていませんが、デイでまた塗り絵するようになりました。デイでは色々とお世話いただきありがたい気持ちでいっぱいです。



S様
(リハビリプラザ桜ヶ丘)

いつもより丁寧に色を塗りましたが、賞をもらえるとと思ってなかったのでビックリしました。家に賞状をもって帰ると家族も喜んでくれて、私も嬉しいです。

ちぎり絵作品が『月刊デイ』に掲載されました！(コンフォート大東)

コンフォート大東では、昨年、情報誌『月刊デイ』の『自慢のレク・クラブ大集合』のコーナーに手芸クラブの制作作品を応募しました。

職員が下絵を描いて、手芸クラブのご入居者と一緒に和紙のちぎり絵で『お地蔵様の壁画』を制作しました。

この作品が見事入賞！！2024年9月号の『月刊デイ』で入賞作品として掲載されました。

昨年は、このちぎり絵作品を写真に撮ってカレンダーを作って参加者にプレゼント。今年も制作壁画をカレンダーに仕立ててお部屋に飾っていただいています。



今年のカレンダー制作の様子



デイセンターリハビリプラザ大東 様(大阪府大東市)

お地蔵様の壁画を本格的な和紙のちぎり絵で制作しました。「写真でもいいので部屋に飾りたい」という声が多かったため、急ぎよカレンダーにして、参加者にプレゼントしました。



カレンダーにしてプレゼント

PARC **10月1日** **オープン!**
ウィレがたの

PARC (パルク) ウィル交野
PARC (パルク) ルポかたの

児童発達支援
放課後等デイサービス
短期入所

〒576-0041 大阪府交野市私部西 4-11-18 TEL : 072-845-5461



くさんの塗り絵作品が集まり、今年も多くの利用者・ご入居者に参加いただきました。今年度の塗り絵テーマは、「花火」「かき氷」「だも」「浴衣の女の子」の4種類。皆様、お好きな下絵で塗り絵に取り組みました。色を塗り重ねることで深みのある色彩が生まれ、背景までしっかりと塗ることで絵を引き立たせたり、独特の線描タッチで仕上げられた作品など、今年も個性豊かで工夫にあふれた素晴らしい作品の数々が、鑑賞に訪れた職員の間を流れてきました。

8月1日には最優秀作品賞、役員特別賞、金賞、銀賞、銅賞の発表があり、作品はその後、営業所に返却されると各営業所で表彰式も行われました。応募いただいた作品は全てタイトルと氏名入りの素敵な台紙に貼ってご本人に返却いたしました。

7月、当社のデイサービス・有料老人ホーム合同の『第2回大人の塗り絵コンクール』が開催され、展示会場の本社会議室の壁面には、色彩豊かな皆さんの塗り絵が勢揃いしました。応募作品は27点、デイサービス(6事業所)から118点、有料老人ホーム(9施設)から109点ものたく

最優秀作品賞

(有料老人ホーム部門)



F様
(ケアホーム藤井寺)

私がですか？嬉しいです、ホンマに有難うございます。

営業所長 松原より

『いきものクラブ』でセキセイインコのお世話をされているF様。日中、他にも何か集中していただける事があればと考えていた時、ちょうど塗り絵コンクールの募集がありました。塗り絵をする時にはいつも綺麗に塗って下さるのでお勧めしてみると、「花火きれいやなあ」と言われて『花火』の下絵で挑戦されることに。塗り絵は、おやつの後、職員と一緒にカフェに移動して毎日のように取り組まれました。塗りながら、夏の思い出を聞かせてくださったり、職員と花火の色を熱心に考えられたり、塗り進める中で「花火やったらホンマは夜やなあ」と言われて背景を黒に塗る工夫をされたり、塗り絵にとっても集中して楽しまれていました。背景は広くて黒ばかりで手が止まってしまう事もありませんが、「もう少しですね、だんだん夜らしくなってきましたね」など職員もお声掛けして応援し、完成した時には服部様も「きれいやね」と仰られ、職員と一緒に「頑張った！バンザイ!!」と喜びあいました。

最優秀作品賞

(デイサービス部門)



A様
(リハビリプラザ桜ヶ丘)

昨年、「ひまわり」の塗り絵で役員特別賞をいただきました嬉しかったので、今年も、絶対に賞を取るぞ！との想いで臨みました。昨年の「ひまわり」よりもたくさん時間をかけて制作し、納得いく作品ができました。今年是最優秀作品賞をいただけてとても嬉しいです。

営業所長 柳本より

A様は、2022年2月から、週に1度リハビリプラザ桜ヶ丘をご利用されています。カラオケもとてもお上手で、デイでもいつも素敵な歌声を披露されています。40歳半ばになつてから書道も習いに行かれたそうで、当社の書初めコンクールにもご自宅で納得いくまで練習された力作をご応募されました。桜ヶ丘の絵手紙教室にも参加されて、毎回、とても素敵な絵ががきを制作されたり、色々な事に楽しく意欲的に取り組まれる方です。今年の塗り絵コンクールにも意欲満々で制作に取り組み、受賞を目指して色々な工夫を凝らして納得いくまで塗り絵を頑張られていました。